

》商工会議所活用レシビ

FILE 01

恐れずに新商品開発に踏み切って、
本当によかったです



株式会社
日本シンクマスター
代表取締役
公塚 悦弘 さん

当社は、昭和58年に創業した

浄水器レンタル業を営む中小企業です。起業のきっかけは、子どもたちに、刺激が少なくおいしいお水を提供したかったからです。そのため、まずは若いお父さんやお母さんたちでも購入できるような、安価で高品質な台所用浄水器の割賦販売を始めました。さらには、気軽に利用できるようにと、割賦からレンタル形式への転換も果たしました。

しかし、大手メーカーの競合商品が続々と登場。当社の売り上げにも少なからず影響がでてきました。

「このままでは、いずれ経営が行き詰まる」という焦り。「新しいことをしても失敗するかもしれない」という恐れ。経営者はさまざまな思いを抱えながら、最

終判断を自ら下さなくてはなりません。そんなとき、ワラにも

すがる思いで相模原商工会議所を訪ねてみました。そこで経営指導員の布施さんに出会ったのです。布施さんには親身に対応していただき、当社の経営について相談するうち、問題点と解決すべき課題が大分明確化しました。

また、商工会議所が開催する「経営革新塾」を受講。売り上げ増加のために何をすべきか、有益な指針を得ることができました。特に、講師の方が「現業の強化」という視点が重要だとおっしゃっていたことがヒントになり、奇抜な新商品ではなく、自社製品の強みを生かす敏感肌の方などをターゲットにした、風呂用浄水器の開発に踏み切った

のです。

布施さんの協力を得ながら新商品開発に関する「経営革新計画」を作成。神奈川県に申請し、無事、承認を得ることができ、低利融資にもつながりました。

幸い、当社ではお客様の自宅にお邪魔し、台所用浄水器のフィルター交換やボデー本体の定期交換を無料で行っているため、風呂用の新商品について、既存の優良顧客に対面で直接ご説明する機会が豊富にあるのです。こうして、新商品の認知度を高め、売上を着実に伸ばすことに成功しました。

おかげさまで当社の業績は、今期も順調に推移しています。これからも現状に甘んじることなく、経営努力を積み重ねたいと思います。

ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ

担当者からひと言



相模原商工会議所
経営指導員
布施 昭愛

公塚さんは「経営革新塾」をとっても熱心を受講し、納得できるまで、何度も質問していただきました。その後も、頻繁に商工会議所に来所され、綿密な事業計画を練り上げたことにより、「経営革新計画」が承認されたのだと思います。

台所用浄水器のよさを知る既存ユーザーが、風呂用の新商品もレンタルするとういうシナジー効果を十分に発揮できたことが、成功の要因といえそうです。その後も、あくなき向上心を原動力に、さらなる経営革新に取り組みられています。

商工会議所としては、今後とも敬意をもって支援を続けたいと思っています。